



部署：高齡福祉部地域サービス課中山地域係（在宅支援担当） 平成28年度夏期安全推進活動 No.1

<p>事業所： 中山通所介護事業所</p> <p>日時：平成28年 7月 6日（水）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input checked="" type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策 ・ <input checked="" type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>・ 室内外での作業・介助時に気温が高い日が増す季節になる。</p> <p style="text-align: right;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>※写真無し</p>	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃） <input type="checkbox"/>危険箇所の改善 <input checked="" type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>① 各自、飲みたいときに飲んでいましたが、作業や、介助に集中し、水分補給を忘れてしまう。 ② 声かけを行うも、「大丈夫」「トイレが近くなるから」と仰り、水分補給が行えない利用者がおられる。</p>
<p>・ 熱中症や体調不良の可能性がある。 ・ 脱水症状が起きる。</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <p>・ ご利用者の方がおやつを召し上がる際に水分補給を行えるよう、寒天ゼリーを作り、ご利用者と職員と一緒に水分補給を行えるようにした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当日、食事担当職員が、朝のうちに寒天ゼリーを作成します。 2. ジュースやスポーツドリンクなどを煮立たせ、寒天の元を入れます。 3. 粗熱を取り、冷蔵庫で固まるまで冷やします。 4. 15時に、ご利用者と職員と一緒に頂きます。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>① 毎日、同じ味にはせず、左の写真のようなアレンジを加えることで、ご利用者の楽しみも増え、習慣化するようにしました。 ② 利用者と一緒に、職員も遠慮なく、水分補給できます。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		 <p style="text-align: center;">※小豆寒天です</p>